

施策別予算の内訳

	予算額	前年度比	概要
復興道路・復興支援道路の整備	1,244億円	1.14	被災地の早期の復興を図るため、三陸沿岸道路等の太平洋軸、沿岸部と東北道を結ぶ横断軸の強化
災害に強い国土に向けたグランドデザインの策定	1億円	皆増	国土のメンテナンスの視点から、国土と地域の将来ビジョンを踏まえた災害に強い国土に向けたグランドデザインの策定を行う
道路、河川管理施設等の総点検、老朽化対策等の推進	1,804億円	1.10	次世代に引き継ぐため、予防保全対策等を着実に実施するとともに、長寿命化を戦略的に進める
社会資本の適確な維持管理・更新に向けた取組の推進	2,041億円	1.03	国道については、老朽化対策やコスト縮減のための技術開発等を推進。効率的な維持管理を行う
代替性の確保のための道路ネットワークの整備	1,598億円	1.01	災害に強い広域ネットワークを構築するため、代替性の確保のための主要都市間等を連絡する高規格幹線道路等の整備を推進する
物流ネットワークなど基幹ネットワークの整備	3,539億円	1.00	国際競争力や経済・産業の強化を図るため、大都市圏環状道路をはじめとする高規格幹線道路等のネットワーク整備などを推進する
社会資本整備総合交付金	9,031億円	0.63	ICアクセス道路等基幹的交通インフラの整備など民間投資を喚起し、地域の経済活動を支える基盤の構築等に対して、ハード・ソフト両面から重点的な支援を実施する
防災・安全交付金	10,460億円	皆増	地震・津波や頻発する風水害・土砂災害に対する事前防災・減災対策、老朽化した社会資本等の総点検等を実施する

区分	予算額	前年度比
国庫	10,460	皆増
道県	1,244	1.14
地方	1,804	1.10
社会資本整備総合交付金	9,031	0.63
防災・安全交付金	10,460	皆増
計	23,000	

（注）1. 国庫、道県、地方、社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金の区分は、それぞれ「国庫」「道県」「地方」「社会資本整備総合交付金」「防災・安全交付金」として記載している。

2. 前年度比は、前年度予算額を100として算出したものである。